

令和 4 年

# 富岡町議会会議録

第 9 回臨時会

12月 26 日 開会・閉会

富岡町議会

## 令和4年第9回富岡町議会臨時会会議録目次

第1日 12月26日（月曜日）

○議事日程 .....	1
○本日の会議に付した事件 .....	1
○出席議員 .....	1
○欠席議員 .....	1
○説明のため出席した者 .....	1
○事務局職員出席者 .....	2
開    会（午前 9時00分） .....	3
○開会の宣告 .....	3
○開議の宣告 .....	3
○議事日程の報告 .....	3
○会議録署名議員の指名 .....	3
○会期の決定 .....	3
○臨時会招集理由の説明 .....	3
○議案第86号 工事請負契約について .....	4
○閉会の宣告 .....	10
閉    会（午前 9時26分） .....	10

第 9 回 臨 時 町 議 会

(第 1 号)

## 令和4年第9回富岡町議会臨時会

議事日程 第1号

令和4年12月26日(月)午前9時開会

- 日程第1 会議録署名議員の指名  
日程第2 会期の決定  
日程第3 臨時会招集理由の説明  
日程第4 議案第86号 工事請負契約について
- 

本日の会議に付した事件

議事日程に同じ

---

○出席議員(10名)

1番	堀本典明君	2番	佐藤教宏君
3番	佐藤啓憲君	4番	渡辺正道君
5番	高野匠美君	6番	遠藤一善君
7番	安藤正純君	8番	宇佐神幸一君
9番	渡辺三男君	10番	高橋実君

○欠席議員(なし)

---

○説明のため出席した者

町長	山本育男君
副町長	高野剛君
副町長	竹原信也君
教育長	岩崎秀一君
会計管理者	植杉昭弘君
参事兼 総務課長	林紀夫君
企画課長	原田徳仁君
税務課長	斉藤一宏君

住 民 課 長	猪 狩	力 君
福 祉 課 長	飯 塚 裕	之 君
健康づくり課長	遠 藤 博	生 君
生活環境課長	杉 本	良 君
産業振興課長	坂 本 隆	広 君
都市整備課長	志 賀 智	秀 君
教育総務課長	猪 狩 直	恵 君
生涯学習課長	佐 藤 邦	春 君
郡山支所長	黒 澤 真	也 君
いわき支所長	安 倍 敬	子 君
総務課課長補佐 兼 秘書係長	大 和 田 豊	一 君
産業振興課 課 長 補 佐	大 森 研	一 君

○事務局職員出席者

参 議 事 會 議 事 務 局 兼 局 長	小 林 元 一
議 會 事 務 局 主 任 長 兼 庶 務 係 長	杉 本 亜 季
議 會 事 務 局 査 査 係 主 査	黒 木 裕 希

開 会 (午前 9時00分)

○開会の宣告

○議長(高橋 実君) 皆さん、改めましておはようございます。

ただいまの出席議員は10名であります。定足数に達しておりますので、これより令和4年第9回富岡町議会臨時会を開会いたします。

---

○開議の宣告

○議長(高橋 実君) 直ちに本日の会議を開きます。

---

○議事日程の報告

○議長(高橋 実君) 本日の議事日程は、あらかじめお手元に配付したとおりであります。

---

○会議録署名議員の指名

○議長(高橋 実君) 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

本日の会議録署名議員は、会議規則第120条の規定により、議長において

9番 渡 辺 三 男 君

1番 堀 本 典 明 君

の両名を指名いたします。

---

○会期の決定

○議長(高橋 実君) 日程第2、会期の決定についてを議題といたします。

お諮りいたします。本臨時会の会期は、本日1日間としたいと存じますが、これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長(高橋 実君) 異議なしと認めます。

よって、会期は本日1日間と決定いたしました。

---

○臨時会招集理由の説明

○議長(高橋 実君) 次に、日程第3、臨時会招集理由の説明を町長より求めます。

町長。

〔町長(山本育男君)登壇〕

○町長(山本育男君) 皆さん、おはようございます。議員の皆様には、大変お忙しい中ご参集いただきまして、誠にありがとうございます。令和4年第9回富岡町議会臨時会を開催するに当たり、招

集の理由を申し上げます。

本臨時会は、富岡町野菜集出荷施設建設工事の仮契約が調いましたので、工事請負契約についての1件を提出するものであります。

詳細については、議案審議の際にご説明申し上げますが、町政執行上重要な案件でありますので、速やかなる議決を賜りますようお願いいたします。

以上です。

---

○議案第86号 工事請負契約について

○議長（高橋 実君） 次に、日程第4、議案第86号 工事請負契約についての件を議題といたします。

総務課長補佐の朗読を求めます。

総務課長補佐。

〔総務課課長補佐兼秘書係長朗読〕

○議長（高橋 実君） 提案理由の説明を町長より求めます。

町長。

〔町長（山本育男君）登壇〕

○町長（山本育男君） 議案第86号 工事請負契約についての提案理由を申し上げます。

本議案は、富岡町野菜集出荷施設建設工事の仮契約が調いましたので、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定により、議会の議決を求めるものであります。

内容の詳細につきましては担当課長よりご説明申し上げますので、よろしく願いいたします。

以上です。

○議長（高橋 実君） 内容の説明を産業振興課長より求めます。

産業振興課長。

○産業振興課長（坂本隆広君） おはようございます。それでは、議案第86号 工事請負契約についてご説明申し上げます。

本事業は、双葉郡内において一大産地化を目指すタマネギの乾燥、選別、貯蔵機能を有する野菜集出荷施設を整備するための工事であり、財源として福島再生加速化交付金事業により実施するものです。建築工事実施事業者の選定につきましては、12月9日に入札が執行され、予定価格以下でありましたので、工事請負契約を仮契約しました。

それでは、議案第86号別紙資料1を御覧ください。本工事請負契約の締結に係る工事請負契約書の写しです。工事の名称は、富岡町野菜集出荷施設建設工事です。工事の場所は、富岡町大字本岡字王塚地内。工期は、着工を議会の議決を得た日から3日を経過する日とし、完成を令和5年12月28日としております。工事請負代金の額は消費税を含め21億9,670万円であり、請負者は北海道帯広市西十

三条南14丁目1番地2、宮坂建設工業株式会社、代表取締役、宮坂寿文です。

2ページに本契約の特約条項、3ページには入札状況調書を添付しておりますので、ご確認をお願いいたします。

資料5ページ、議案第86号別紙資料2を御覧ください。資料右側に、施設の整備目的、施設内容等を記載しております。まず初めに、施設概要についてご説明いたします。今回整備いたします野菜集出荷施設の建築場所は、本年度より稼働しましたカントリーエレベーター西側の敷地に、延べ床面積5,269平米、鉄骨造り一部2階建ての施設を整備するものであります。受益面積は郡内町村80ヘクタールとし、年間約4,000トンの処理能力となります。資料右下には、郡内各町村の受益面積目標値と施設の外観イメージ図を掲載しておりますので、ご確認をお願いいたします。

次に、資料内図面を御覧ください。上段に建物配置図、下段に施設内の各設備名を記載した拡大図を掲載しております。収穫されたタマネギは、図面右側の入り口より搬入され、7部屋の乾燥貯蔵庫で乾燥させ、その後選果ラインでの処理を行い、貯蔵庫に保管されます。

資料6ページ、A3資料の裏面に搬入から出荷までの流れを番号をつけて掲載させていただきましたので、ご確認をお願いいたします。今後は、令和6年春の施設稼働に向け、安全第一に工事を進めてまいります。

説明は以上であります。ご審議方よろしくをお願いいたします。

○議長（高橋 実君） 説明が終わりましたので、これより質疑を行います。質疑ございませんか。

6番、遠藤一善君。

○6番（遠藤一善君） 基本的なところを聞きたいのですけれども、建築工事というのはなかなか遠くから来て何でもかんでもできる状態ではないのですけれども、今回見ますと北海道の業者ということで、ほか2社はある程度ふだんから名前を聞いているところなのですけれども、その辺の施工の協力体制というのはきちっとできた上でというか、そういうところの確認はきちっとされているのでしょうか。

○議長（高橋 実君） 産業振興課長補佐。

○産業振興課長補佐（大森研一君） お答えいたします。

施工体制につきましては、契約後にももちろん下請業者の提出はいただくような形になってございます。こちらにつきましては、仕様書の中で地元業者をなるべく使うようにということでお声がけはさせていただくことになってございます。こちら協力体制はできるだけ整えさせていただきたいと思っております。

以上です。

○議長（高橋 実君） 6番、遠藤一善君。

○6番（遠藤一善君） 仕様書で地元業者なるべくということ、それはあくまでも地元業者を使うということで、入札の段階できちっとそういう基本的なところの施工体制ができているのかというの



がちよっと心配しているのですけれども、郡内でのほかに、郡内というよりも周辺、近隣でこの業者が実際に工事をされた実績があるのかということ再度お聞きしたいのですけれども、よろしいでしょうか。

〔議長、総務課長です〕という人あり〕

○議長（高橋 実君） どの部分説明する。

〔「入札段階で確認をしているのかというご質問だったと思いますので、その部分についてお話をさせていただきたいと思います」という人あり〕

○議長（高橋 実君） 総務課長。

○参事兼総務課長（林 紀夫君） ご質問に真っすぐお答えをしようと思しますと、入札の段階においては施工体制を確認するというところではございません。なぜならば一般競争入札というところに入札公告をし、求めるべき資格を明示した上で入札参加を求めるところの入札の資格がありやしやというところは審査をさせていただいたと。その時点で施工体制を確認するというところについてはございませんでした。

施工実績というところについては、入札公告資格の中で今回の入札案件と同等以上の施工実績があることということで資格の一つとしておりましたので、そこの確認はさせていただいたところになります。現実的には約4,000平米、金額にしますと24億円程度の事務所の建設工事、これは地上2階、地下1階というような建物になります。それからもう一つは、野菜の加工施設というところが延べ床面積6,000平米を超えるもので、建物の規模としては22億円規模の施工実績があるというところは確認をしております。これは全て近隣ではございませんが、北海道近辺での施工実績ということになります。

以上でございます。

○議長（高橋 実君） 6番、遠藤一善君。

○6番（遠藤一善君） 何度もあれなのですが、心配しているのは、入札の調書を見ますと確かに設計上請負金額を出している金額はきちっとした金額で、その下で入札になっているのですけれども、ほかの2社、地元でふだんから工事をしている地元の2社の金額が億単位で離れているので、大きな施設ですので、パーセンテージにすればこのぐらいの差は出てくるのかと思うのですけれども、皆さんご存じのように、この地域って周辺部よりは人件費とかも含めて施工費が若干高いような気がしていて、通常の状態ですと、町の工事だけではなくて、県の工事とかそういうものも不調が時々出ています。そういう中で、当然設計書の中から拾って金額をはじき出しているのです、その辺は問題ないと思うのですけれども、それが現実と合うのか合わないのかということで、それで先ほどから施工体制ができてきているのかという話をしていたのですけれども、それはこれからなるかと思うのですけれども、くれぐれも人件費とかそういうもの、値段の違いで追加工事が出るというような

ことはないということに認識したいのですけれども、そういう考えでよろしいでしょうか。

○議長（高橋 実君） 総務課長。

○参事兼総務課長（林 紀夫君） ご心配なところ、ご懸念のところお承りいたしました。1つお話をいたしますと、予定価格は地域の現状や実情を踏まえた形で設定していると。この中で、入札の段階でその金額を入れているというところなので、そこは踏まえた形で業者入札金額を設定しているのだと考えております。それ以上のことについては、この工事に対する市場の評価ということでございますので、もともと予定価格を設定しているというところ、予定価格についてはそこを考慮しながら設定しているということをご理解をいただきたいと思います。それから、当然のこと人件費が足りないから工事変更してくれと、これは変更の理由にはなりませんので、そこは当然おっしゃるとおりだと思っております。

以上です。

○議長（高橋 実君） 原課として産業振興課長。

○産業振興課長（坂本隆広君） 答弁につきましては、今総務課長からあったとおりでございますが、今後しっかりと施工体制については確認をして工事を進めていきたいと考えております。よろしくお願いたします。

○議長（高橋 実君） ほかにございますか。

9番、渡辺三男君。

○9番（渡辺三男君） ありがとうございます。タマネギ農家の人が待ちに待った施設なのかなと思います。早く出来上がることを望んでおります。建築が出来上がった状態の中で、管理運営形態教えてください、どういうふうな管理運営を考えているか。

あと1つ、この処理能力が年間4,000トン、ピーク時には日当たり120トンとなっておりますが、タマネギこれ多分年に1回で済まないのかなと思うのです。最低でも2回作る人いるのかなと思うのですが、2回を想定しているとすれば、処理能力全体で4,000トンとすれば、年に1回で4,000トン、2回目の作付でまた4,000トンという考え方をしているのか。1回目、2回目で4,000トンということなのか。年に4,000トンだから、多分1回2,000トン、2回目で2,000トンという考え方になるのかなと思うのですが、その辺教えてください。

○議長（高橋 実君） 産業振興課長。

○産業振興課長（坂本隆広君） まず、1点目の施設完成後の管理ということで、こちらにつきましてはカントリーエレベーター同様現在JAの管理をお願いするということで、調停でございますが、考えております。

あと、2点目で4,000トンということでございますが、こちらにつきましては最大の処理能力ということで、こちらの計画の中では現在秋植えのタマネギ、春収穫ということですが、そちらが約9割ほどを占めております。また、あと春植えで秋頃に収穫というものが残りということでございますが、

全体を見て4,000トンの処理能力ということでご理解をいただければと思います。

以上です。

○議長（高橋 実君） 9番、渡辺三男君。

○9番（渡辺三男君） ありがとうございます。管理運営の形態JAだということで、カントリーエレベーターと同じ形態を取るのだと思うのですが、管理運営までして、実際これ町の持ち出しなしでできるのですか。幾らか管理の部分で多少持ち出しあるのか、その辺分かっていたらいいです。

あと、秋植えが約90%……春植えが90%ですか。秋植えですね。

〔「そうです」と言う人あり〕

○9番（渡辺三男君） 4,000トンということなのですけども、今現在どれだけ作付しているのか。町内だけではないですから。何年をめどに約4,000トンに近づくような数字になるのか、いろんな会議の中でいろいろ煮詰めていると思いますので、その辺をお聞かせください。

○議長（高橋 実君） 産業振興課長。

○産業振興課長（坂本隆広君） 将来的に管理運営費の町の持ち出しということでございますが、こちらにつきましてはカントリーエレベーターで締結しておりますように、維持管理関係の経費につきましてはお願いをしますJAの負担ということで実施したいと思っております。ただ、大規模災害等によりまして被害が出たような場合については、両者の協議というようなことで考えております。

あと、作付についてでございますが、資料の5ページの右下に令和4年度の作付面積ということで記載をしております。富岡町におきましては、令和4年度約12ヘクタールでの作付を行っております。令和8年の目標ですが、富岡町については26ヘクタールということで目標値を設定しております。郡内全体としましては80ということで、今回の施設を整備させていただくことになります。

以上です。

○議長（高橋 実君） 9番、渡辺三男君。

○9番（渡辺三男君） ありがとうございます。ここ一、二年町内でもタマネギ何かの病気にかかって大変な思いしていると思いますので、こういう乾燥施設ができることによってそういう部分も多少救われる部分が出てくるのかなと思いますので、ぜひ早くいいものを造ってタマネギ農家に供用できるようによろしくお願いします。ただ、先ほど6番議員が言ったように北海道の業者ですから、出来上がってからの建物の管理状態、いろいろ担保もついているでしょうから、その辺を十分考えながらいいものを造っていただければありがたいと思います。

○議長（高橋 実君） 産業振興課長。

○産業振興課長（坂本隆広君） ありがとうございます。まず、施設の整備につきましては、地元の農家が待ち望んでいると思いますので、早期に稼働できるように進めていきたいと思っております。

あと、工事の管理体制ということで、こちらにつきましてはしっかりと業者と確認を取って、工事

をしっかりと進めていきたいと思えます。ありがとうございます。

○議長（高橋 実君） ほかにございますか。

7番、安藤正純君。

○7番（安藤正純君） 産業振興課所管なのだけれども、初めて耳にすることもあるものですから、質問させてください。

1点が、この落札された業者の資本金とか、あとは従業員の数どれくらいいて、実績はさっき総務課長から説明あったものですから、それは結構ですから、その辺と、あともう一点はこれ野菜集出荷施設という名前なのですけれども、説明ではタマネギの大産地化ということで、受益面積80ヘクタール、これタマネギ専門の出荷施設なのでしょうか、それとも別な野菜も入ってくるのでしょうか、その辺聞かせてください。

○議長（高橋 実君） 総務課長。

○参事兼総務課長（林 紀夫君） まず、前段の請負予定者となる宮坂建設の概要でございます。繰り返しになるかもしれませんが、宮坂建設工業株式会社は北海道帯広に本社を置きます。営業所が北海道内に支社が3つ、それから東京に1つ、全部で4つ支社があるということになっております。社員数につきましては280名ほどおられるということで、技術士3名、1級土木施工管理技士75名、1級建築士14名、1級建築施工管理技士52名というような会社体制となっていると聞いております。資本金については1億円ということでございまして、会社としてはトンネルや道路、河川、農業、土木施設をはじめとする土木工事と、それから病院や福祉施設、商業施設や生産流通施設などの建築工事を北海道を中心に手がける総合建設会社と認識しているところでございます。

以上です。

○議長（高橋 実君） 産業振興課長。

○産業振興課長（坂本隆広君） 2点目でございます。

今回の野菜集出荷施設の整備でございますが、内容についてはタマネギの選果ラインということの整備になります。申請上、野菜集出荷というような名称になっておりますが、中身につきましてはタマネギの処理を行って乾燥をして保管をする施設ということで、タマネギの関係の利用施設となります。

以上です。

○議長（高橋 実君） ほかにございますか。ありませんね。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（高橋 実君） これをもって質疑を終了いたします。

討論。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（高橋 実君） 討論なしと認めます。

これより議案第86号 工事請負契約についての件を採決いたします。

本案は原案のとおり決するに賛成の諸君の起立を求めます。

〔起立全員〕

○議長（高橋 実君） 起立全員であります。

よって、本案は原案のとおり可決されました。

---

○閉会の宣告

○議長（高橋 実君） 以上をもって本臨時会の日程は終了いたしました。

これにて令和4年第9回富岡町議会臨時会を閉会いたします。

閉 会 （午前 9時26分）

上記会議のてんまつを記録し、相違ないことを証するため署名する。

令和4年 月 日

議 長 高 橋 実

議 員 渡 辺 三 男

議 員 堀 本 典 明